

取扱説明書	出力端子台 ネスト	形式
		17BXE-UT

ご使用いただく前に

このたびは、エム・システム技研の製品をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本器をご使用いただく前に、下記事項をご確認下さい。

■梱包内容を確認して下さい

・ネスト 1台

■形式を確認して下さい

お手元の製品がご注文された形式かどうか、スペック表示で形式と仕様を確認して下さい。

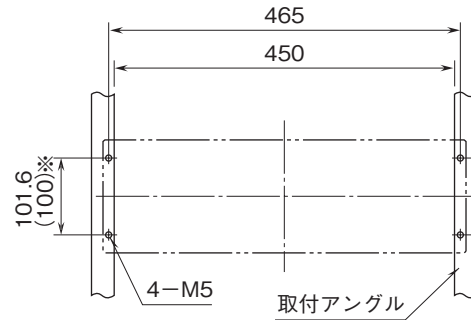
■取扱説明書の記載内容について

本取扱説明書は本器の取扱い方法、外部結線および簡単な保守方法について記載したものです。

●その他

・本器は電源投入と同時に動作しますが、すべての性能を満足するには10分の通電が必要です。

取付方法(単位: mm)



(注) ネストの上下に適切な配線スペースをおとり下さい。
 ※ ()内は JIS 規格

ご注意事項

●供給電源

- ・許容電圧範囲、電源周波数、消費電力
 スペック表示で定格電圧をご確認下さい。
 交流電源: 定格電圧 85~132 V AC の場合
 85~132 V AC、47~63 Hz、約 100 VA
 定格電圧 170~264 V AC の場合
 170~264 V AC、47~63 Hz、約 100 VA
 直流電源: 定格電圧 24 V DC の場合
 24 V DC ± 10 %、約 70 W
 定格電圧 110 V DC の場合
 85~150 V DC、約 70 W

●取扱いについて

- ・本器から変換器の取外または取付を行う場合は、危険防止のため必ず、電源および入力信号を遮断して下さい。

●設置について

- ・塵埃、金属粉などの多いところでは、防塵設計のきょう体に収納し、放熱対策を施して下さい。
- ・振動、衝撃は故障の原因となることがあるため極力避けて下さい。
- ・周囲温度が -5 ~ +55℃、電源ユニットは 0~50℃を超えるような場所、周囲湿度が 40 ~ 85 % RH を超えるような場所や結露するような場所でのご使用は、寿命・動作に影響しますので避けて下さい。
- ・配線などで本体の通風口を塞がぬようご注意ください。

●配線について

- ・配線(電源線、入力信号線、出力信号線)は、ノイズ発生源(リレー駆動線、高周波ラインなど)の近くに設置しないで下さい。
- ・ノイズが重畳している配線と共に結束したり、同一ダクト内に収納することは避けて下さい。

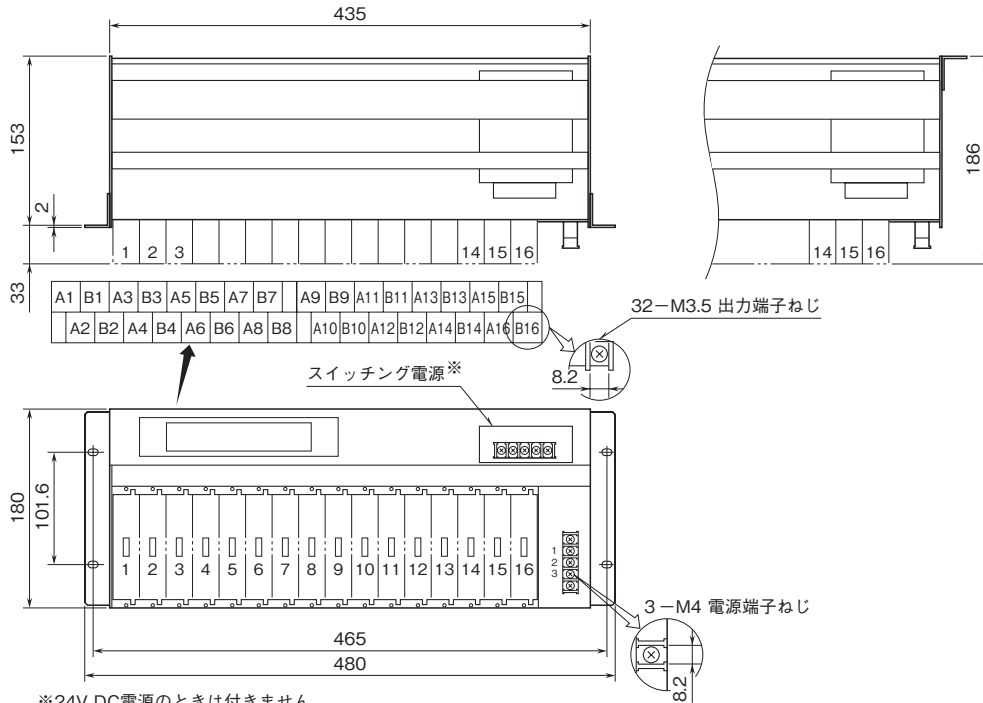
接 続

各端子の接続は下図を参考にして行って下さい。

外形寸法図 (単位: mm)

■ラック取付の場合

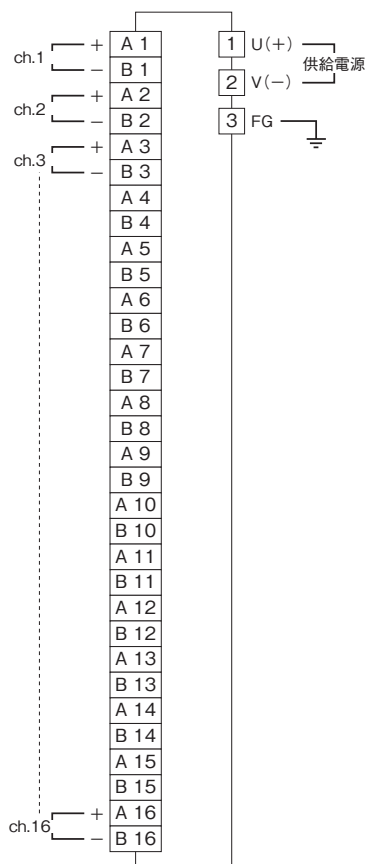
■壁取付の場合



●締付トルク

スイッチング電源・M4 電源端子ねじ・M3.5 出力端子ねじ: 0.8N・m

端子接続図



点検

- ①端子接続図に従って結線がされていますか。
- ②電源電圧は正常ですか。
電源端子①+、②-間に正常な電圧が供給されていますか。また供給電源には、リップル含有率が10%p-p以下のものを使用して下さい。
- ③取付、周囲温度は正常ですか。
以上の項目をご確認の上、運転を開始して下さい。

保守

交流電源タイプの場合は、保守用として(HDC4-□-R)をご用意しています。

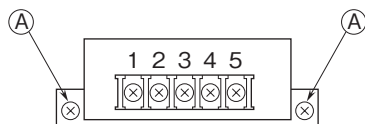
電源寿命の規準は平均周囲温度35℃、負荷条件1.0Aにおいて10年となっています。

注)周囲温度・負荷条件が変化すると電源寿命が変化しますのでお問い合わせ下さい。

■スイッチング電源(HDC4-□-R)の取換方法

- ①スイッチング電源に通電されている交流電源を切して下さい。
- ②端子番号①、②と④、⑤に接続されている電線を取外して下さい。
- ③Aの取付ねじ2ヶ所を外して下さい。
- ④ネストからスイッチング電源を取外して下さい。
- ⑤新しいスイッチング電源を取外し、上記の作業と逆の順序で取付けて下さい。

Aの取付ねじの締付トルクは0.8N・mです。



- A: 取付ねじ
 1: 24 V DC (+)
 2: 24 V DC (-)
 3: FG
 4: 交流電源 (V)
 5: 交流電源 (U)

保証

本器は、厳密な社内検査を経て出荷されておりますが、万一製造上の不備による故障、または輸送中の事故、出荷後3年以内正常な使用状態における故障の際は、ご返送いただければ交換品を発送します。